

6 孟宗竹抽出液の抗クラミジア効果

*藤田将*野口靖之*中部建*野口昌良

小林柁樹伊東明彦

*愛知医科大学産婦人科学教室

**株式会社遠隔医療研究所

(目的) 性感染症の一であるクラミジアトラコマチス感染症が未成年で増加し社会的な問題に発展している。

クラミジアトラコマチス感染症は男性と比較し初感染時に殆ど自覚症状が無いためこの感染に気づかず慢性化し卵管などの傷害により不妊症やクラミジアの出すトキシン (Gol EL) により免疫学的な炎症を発症することが近年明らかにされつつある。

日本では性行為後の性器洗浄の習慣が欧米と比較し低いことや性感染症に対する教育が不十分でありこのことも感染症急増の原因の一つと考えられている。

そこで我々は、天然物で消臭や抗菌作用があり食品添加物として使用されている孟宗竹抽出液を用い抗クラミジア効果を検討した。

方法) 日本化学療法学会指定のクラミジアの薬剤耐性試験に準拠し行う

(効果)

ミノマイシン

0	1	2	4	5	10	$\mu\text{g}/\text{ml}$
-	+	+	+	+	+	

*孟宗竹抽出液

0	0.5	1	2	4	10	mg/ml
-	+	+	+	+	+	

結論

孟宗竹抽出物を滅菌蒸留水で希釈した0.5 mg/ml 以上でクラミジア10万個/ ml に対する抗クラミジア効果を確認した。